

「鋼・合成構造標準示方書 施工編改定」に関する講習会

構造物の設計は、構造物が所要の品質や精度で製作されていることを前提として成り立っており、鋼・合成構造物の安全性を確保する上でも、長寿命化を実現する上でも、正しく製作・施工することが非常に重要となります。

本改定は 2018年に改定された「鋼・合成構造標準示方書 施工編」の2度目の改訂であり、改定方針は、鋼・合成構造物全般における施工に関する最新の技術情報や施工時の留意点を盛り込むことを心掛けている。

本示方書の設計編や土木構造物共通示方書との整合を意識しつつ、施工時の要求性能を明確にし、整理や見直しを行った。構造物の長寿命化に関しては、ステンレス鋼に関する記述を大幅に追加し、新しい技術としては、新型高力ボルトや、新耐力点法などに関する記述を充実させている。また、環境負荷低減につながる技術として、水素ガス切断や水性塗料などもとりあげている。架設に関しても要求性能を再整理し、公衆災害や交通規制による社会的影響を考慮した施工計画の留意事項などをあらたに追加しています。その他、全編にわたって新しい技術に関する記載を充実させるとともに、情報の更新や追記を行っており、本講習会では、これらの改定点をわかりやすく解説します。

1. 主 催:土木学会(担当:鋼構造委員会)

2. 日 時:【東京会場】2026年2月20日(金)13:30~16:55(受付時間:13:00~)

3. 場 所:【東京会場】土木学会講堂、オンライン(ZOOM ウェビナー併用予定)

4. 定 員:60名(対面式)+100名(オンライン)

5. 参加費(税込・講習会特価図書代金を含む)

【対面参加】会員:8,000円、非会員:9,000円、学生:5,000円

【オンライン参加】会員:9,000円、非会員:10,000円、学生:6,000円(書籍郵送料含む)

6. 申込み締切日:2026年2月18日(水)17:00

7. 申込方法:下記からお申込み下さい。

-東京会場-

【対面参加】<https://www.jsce.or.jp/events/form/252506>

【オンライン参加】<https://www.jsce.or.jp/events/form/2525061>

※申込区分にご注意の上お申込みをお願いいたします。

決済完了後の変更やキャンセルはできませんので予めご了承ください。

8. 留意事項:

【対面参加者向け】

- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください、参加券メール等の印刷は不要です。
- ・テキストは受付にてお渡しいたします。(決済日問わず)

【オンライン参加者向け】

- ・入力頂いた住所にテキストを郵送いたします。

2026年2月9日(月)9:00までに決済完了の場合、開催日前日までには到着予定です。

上記日時以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承の上お申込みください。

※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため、2月6日(金)17:00までの決済完了をお願いいたします。

- ・オンライン参加向けのZoom案内は開催日前日に参加申込時の記入メールアドレス宛に連絡予定です。

9. プログラム

13:30~13:40 開会挨拶、概要説明 施工編小委員会 委員長 穴見 健吾(芝浦工業大学)

13:40~14:20 1章 総則
5章 溶接接合 廣畠 幹人(大阪大学)

14:20~14:40 2章 材料 村上 貴紀(宮地エンジニアリング)

14:40~15:20 3章 鋼材
8章 防食 菊池 博満(IHI インフラシステム)

15:20~15:40 休憩

15:40~16:10 4章 ボルト接合 橋本 国太郎(神戸大学)

16:10~16:20 6章その他接合

7章 部材精度

中野 克俊(横河ブリッジ)

16:20~16:50 9章 架設

甲斐 智弘(エム・エムブリッジ)

16:50~16:55 閉会挨拶

総括小委員会 委員長 館石 和雄(名古屋大学)

10. CPDについて

※本講習会は CPD 認定プログラムです(申請中)

11. 問い合わせ先:

土木学会 研究事業課 鋼構造委員会 担当事務局宛

E-mail:sugawara"at"jsce.or.jp ※"at"を@に変えてください.